

小平市立小平第四中学校「学校だより」



# 四季 ~四中の季節~

第10号(2月)

- 教育目標
- 自分で考え進んで実践する人間
  - 公共心に富み情操豊かな人間
  - 勤労を尊び責任を重んじる人間
  - 健康でたくましい人間

令和5年2月6日発行

校長 関 勝 志

〒187-0045

小平市学園西町1-3-1

☎ 042(341)4344

Mail [gakkou@34.kodaira.ed.jp](mailto:gakkou@34.kodaira.ed.jp)

## 四中の良さを自分たちで

副校長 池上 大輔

「あなたの学校は、どんな学校ですか？」

今年の3年生の進路の面接練習で、私のところに来てくれた生徒たちに出した質問です。

「あいさつができる学校です。」「先生と生徒の距離が近く話しやすい学校です。」「行事でクラスが一丸となれる学校です。」この3つを答える生徒が多かったです。3年生に映る小平四中はこういう学校だったのだなと受け止めました。また胸を張り、堂々と伝えるその姿には、3年間自分のいた学校に誇りをもっているように見え、大変頼もしく映りました。

私は以前勤めていた学校では、自分の学校の良さを一生懸命外部にアピールする動きがありました。なぜそのようなことをする必要があったかという点、“統廃合”の動きがあったからです。少子化による生徒数の減少で2つの学校を一つにまとめる話があり、母校が無くなる。自分たちの学校がいつか無くなってしまうかもしれないという意識が学校にありました。

その意識は私が赴任する以前からあったようで、学校では生徒が主体的に発信する取り組みが多かったです。

たくさんの生徒に来てもらいたい。私立中学よりも安心して自分たちの学校に来てもらいたい。そういった思いで、私立受験を検討し始める小学校3年生を夏休みに中学校へ招いて、中学生と一緒に体育館でレクリエーションやプールで遊ぶ行事をやっていました。小学生に怪我をさせないために、中学生が小学生と一緒に手をつないで移動する姿は微笑ましく、日頃クラスでちょっとヤンチャな子も優しく寄り添っていた姿は、今でも目に焼き付いています。

また、地域貢献として老人ホームに敬老の日に訪問して催し物を行ったり、全校でプレゼントを作って贈ったりするなど、地域清掃活動を含め生徒の発案で様々な取り組みをしていました。

「学校を残さなきゃ」そういった意識から、生徒には自分の学校を大事に思う母校愛が生まれていたと思います。自分たちの学校だという思い。自分たちの学校の良さはこれだ。生徒が胸を張って思えたときに、いつしかそれは伝統となり引き継がれていくものなんだと生徒から教わりました。

その学校は現在、統廃合されず歴史は続いています。生徒の努力が伝わったのか、また違った事情なのか。しかし周囲の学校は統廃合が進みました。その学校の伝統は今どう変わっているのかはわかりません。きっとその時にいる生徒が、また新たな取り組みを考え、学校の良さを見つけ、新しい伝統を作っていると思います。

今回私に返ってきた答えで最も多かったのは「あいさつができる学校です。」でした。

今年の3年生が強く思う四中の良さなんですね。その中でも、「あいさつがある良さはなんですか？」と質問したところ、「人と人がつながる。それができる学校です。」と答えてくれた生徒がいました。とても力強い言葉でした。

今いる生徒たちが、また新たな四中の良さを作っていくってほしい。この学校を自分たちの学校と感じて、母校として大切に思ってもらいたいと感じます。

『いつまでも、自分たちの学校が続いていくために。』



## 2年ぶりのスキー移動教室開催

### ■1年生（1/25～1/27）

企画運営担当 山田博久

天気予報では、今年最強の寒波とのことで、道路状況が心配な出発でした。予想通り高速道路では50km規制がかかり、30分遅れの到着でした。菅平高原も雪の吹雪いている状態で、初心者にはきついスタートとなりましたが、全員がスキーに挑戦することができました。また、遅れた時間も全員の協力により、取り戻すことができました。夜は恒例の、「百人一首大会」を行いました。体育館は寒いので、厚着で来るようにアナウンスしたのですが、競技が始まると一気に生徒達の熱気に包まれ、盛り上がりました。

2日目は、晴天、風もなく前日の降雪により最高のコンディションでのスキー講習でした。上達も早くリフトに乗る回数も多くなり、菅平高原の最高地点から、最高の景色の中で滑る班も出てきました。夜は、お土産購入やインストラクターへのお礼状書き。3日目は、曇りの中最後の講習と閉校式も無事に終わり、事前に決めた4つの目的も達成できたと感じた、中身の濃い3日間でした。



### ■2年生（1/29～1/31）

企画運営担当 安倍義貴

2学年も待ちに待ったスキー教室に行ってきました。昨年行けなかった分、今年は楽しもうという気持ちで出発しました。1日目は天気に恵まれ、真っ白なグレンデを楽しく滑る様子が見られました。2日目は午後から雪が降り始め、目の前が真っ白になるほど視界が悪くなりました。その中でも最後まで講習を続けることができましたが、全員ヘトヘトでホテルに戻ってきました。3日目は、天気は相変わらずでしたが、3日間の成長を存分に見せてくれました。最初は滑れるか不安に感じていた人も、最終日には手を振りながら笑顔で滑る様子が見られました。

ホテルでは、「食事が美味しい！」と大評判で、パンやご飯をおかわりしている人がたくさんいました。2日目の夜には、大広間でレクリエーションをしました。各クラスが持ち寄ったレクを楽しそうに取り組んでいました。普段は見られない友達の一面を見たり、新しい友達ができたりした人もいたと思います。スキーの技能はもちろん上達しましたが、菅平の自然を感じ、仲間とともに寝食を共にし、また一つ成長した姿で帰ってこられたと思います。次は、3月に校外学習、来年度は修学旅行があります。今回の経験を活かして、さらにレベルアップした姿を存分に見せてもらいたいと思います。



## ■3月の主な行事■

|     |         |            |     |                |
|-----|---------|------------|-----|----------------|
| 1日  | 専門委員会   | 都立高校一次前期発表 | 13日 | 生徒会朝礼          |
| 2日  | 中央委員会   |            | 15日 | 卒業式予行 給食終わり（3） |
| 4日  | 展示発表会   | 午後保護者見学    | 16日 | 卒業式準備          |
| 6日  | 学校公開日   | 全校朝礼 安全指導  | 17日 | 卒業式            |
|     | 保護者会（1） |            | 23日 | 大掃除 給食終わり（1・2） |
| 7日  | 学校公開日   | 保護者会（2）    | 24日 | 修了式            |
| 10日 | 避難訓練    | 校外学習（2）    | 27日 | 春季休業日始         |